



# SALVATIONIST

# とぎのこえ

2021年標語「主によって練られ、備えよう」(マラキ書3章3節)

二〇二一年十一月十五日発行

明治二十八年創刊

福音版・毎月一日発行

広報版・奇数月十五日発行(除く七月)



初冬号

広報版  
2021

November-December  
No.2826

2021年 救世軍標語

# 「主によって練られ、備えよう」

聖書箇所：マラキ書3章3節

彼は精錬する者、銀を清める者として座し  
 レビの子らを清め  
 金や銀のように彼らの汚れを除く。  
 彼らが主に献げ物を  
 正しくささげる者となるためである。

と きの こ え SALVATIONIST

初秋号 広報版

2021 November - December  
NO.2826



## 救世軍公式 YouTube チャンネル登録されましたか？

毎週のメッセージ、折々のコンサート、恵みの証言<sup>あかし</sup>などが配信されています。インターネット接続のあるパソコン、スマートフォンをご利用の方は、「YouTube 救世軍」で検索し、ぜひ「チャンネル登録」をお願いします。



@SArmYJP



SArmY\_JP



救世軍  
The Salvation Army

きりとり

- 『と きの こ え』購読を申し込みます。  
(1年分1140円。税込、送料別)
- キリスト教についてもっと知りたいです。

ご氏名 \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

表紙の写真：江東小隊「こども食堂  
 マナ」で、お弁当を手渡す。(関連記事  
 6ページ)

### もくじ

- メッセージ  
「士官」とは？  
大尉 勝籠 実香 …… 3
- 〔連載〕聖潔の流れに立つ 第18回  
ブレンダルの生涯と聖潔  
中将 吉田 眞 …… 4
- 集会報告  
感謝と賛美のコンサート …… 5
- 社会鍋による支援  
岡山小隊、札幌小隊、江東小隊 …… 6
- 各地のニュース!!  
上野小隊70周年記念集会  
大森小隊 …… 7
- 各地のニュース!!  
関東東北連隊、京都小隊  
士官志願者部、士官学校 …… 8  
札幌小隊
- 災害対策室レポート …… 9
- YP(青少年部)・ファミリーニュース  
ユースオンラインキャンプ  
呉保育所 …… 10  
杉並小隊
- ゴスペルハウス  
社会福祉部、全国士官会 …… 11
- 女性部ニュース …… 12
- 〈連載・第12回〉  
神の呼びかけ～神の民となるために～  
(5) キリストの臨在を祝うことへの呼び  
かけ …… 13
- 救世軍見解表明  
社会道徳に対する救世軍の立場  
第6回「現代奴隷制及び人身取引」(2)  
…… 14
- 救世軍公報／召天記事  
社会福祉部より、桑園保育所 …… 15
- クリスマス・カレンダー  
集会案内  
クリスマスに福音を証しする準備を  
しよう！ …… 16

# 「士官」とは？

十月三日は士官志願者サ  
ンデーでした。皆さんはこ  
の日をどのように迎えられ  
ましたか。

「士官」とは、何でしょ  
う。「士官」とは、皆さん  
にとってどんな存在でしょ  
う。

以前、「士官」は「二十  
四時間献身している」、「フ  
ルタイムで神に仕える人」、  
という説明を耳にすること  
が多かったように思います。

ある集会で、参加した青  
年たちに士官のイメージを  
尋ねる場面がありました。  
一人の青年は「権威があ  
る」と答え、別の青年は  
「楽しそうに見える」と答  
えていました。どちらの答  
えも、そうであってほしい  
と願うイメージです。

けれども一方で、士官は  
「元気がない」「疲れてい  
る」と感じている方もおら  
れるようです。確かに、士  
官が二十四時間、寝る間も

惜しんで神と人々のために  
働き続けようとするなら、  
きつと霊肉は疲弊してしま  
うでしょう。

しかし、「士官」とはた  
だやみくもに働き、「何で  
もする人」ではありません。

「士官」とは……

## ■救いの光を掲げる霊的 リーダー

「わたしはあなたを国  
の光とし、わたしの救  
いを地の果てまで、もた  
らす者とする。」(イザヤ  
49・6)

イスラエルの民をエジプ  
トから導き出したモーセは、  
神の言葉を民に伝え、神か  
ら来る励ましと希望を掲げ  
ました。民を愛し、執り成  
しの祈りを献げ、時には涙  
しながら民を導くために奮  
闘しました。  
今も、厳しい時代だから  
こそ、救いの光を掲げ、神

## 大尉 勝筈実香

の愛を人々に伝え導く、霊  
的リーダー(士官)が必要  
です。

## ■「士官」の任務を神から 受けた者

士官は職業の一つではあ  
りません。神の任命です。

神が一人の人に目を留め、  
声をかけ、招かれるのです。  
神の招きを受けた者は、そ  
の任命に応えることが求め  
られます。それは、厳しく  
も尊い任命です。

イエスに従う時、イエス  
が受けられた痛みや傷に、  
自分の歩みが重なるかのよ  
うに感じる場合があります。  
また、弱さや恐れを覚える  
ことがあります。

けれども神は、  
「わたしは恵みの時に  
あなたに答え、救いの日  
にあなたを助けた」(イ  
ザヤ49・8)

と力強く語り、共に重荷を  
担ってくださいます。

「わたしは思った わ  
たしはいたずらに骨折り  
うつろに、空しく、力を  
使い果たした、と。しか  
し、わたしを裁いてくだ  
さるのは主であり、働き  
に報いてくださるのもわ  
たしの神である。主の御  
目にわたしは重んじられ  
ている。わたしの神こそ、  
わたしの力。」  
(イザヤ49・4、5)

## ■命の泉から水を汲む者

士官でなければ味わえな  
い恵みと景色があります。

そこに至るまでには、

「渴いている者には、  
命の水の泉から価なしに  
飲ませよう。勝利を得る  
者は、これらのものを受  
け継ぐ」(黙示録21・6、  
7)

との約束を信じる歩みがあ  
ります。

神に召された者はいつで  
も、イエスという命の泉に  
帰ることができません。そこ  
から、尽きることのない神  
の愛と希望、永遠の命の約  
束を受け取り、再び立ち上  
がるのです。

神はあなたを「士官」へ  
と招いておられますか。

イエスは、あなたと神の  
間にある障壁を取り除いて  
くださいます。

「わたしについて来な  
さい。人間をとる漁師に

あなたが神の招きに応え  
ることができるように、神  
がわたしたちに士官志願者  
を与えてくださるように、  
どうぞお祈りください。  
(士官志願者部長)

しよう。」(マタイ4・19)

神様は、あなたを必要としています。  
あなたは召されていませんか？

今、新しい時代を担う候補生を求めています。救世軍士官として  
奉仕するよう、神様から召命を受けている方は、小隊士官または  
下記士官志願者部までご連絡ください。

※原則として18歳から48歳まで

救世軍本営 士官志願者部 (救世軍士官学校内)  
電話 03 - 6256 - 8262

士官学校2022年度開校  
『正義の擁護者』の学年

この学年に、さらに引き続いて献身者が  
与えられるよう祈りましょう。

連載 聖潔の流れに立つ 第十八回

ブレンダルの生涯と聖潔

中将 吉田 眞



(承前) 救世軍のリーダーたちは、彼女にいろいろな救世軍の働きを見せ、そして、創立者の自宅へと案内した。

そこで彼女は、カサリン・ブースに出会った。カサリンは、リリーに向かって言った。「仕事をしながらお話をしてもいいですか？」そしてカサリンは、下着にツギ当てを始めた。知性に溢れた夫人が、そのような仕事をしているのを見て、リリーは、自分がかつて、ファッションに思いを向けていたことを思い出し、どんな小さなことでも、キリストに従う人によって、それは大きな意味をもつことを知らされた。そして、その日以来、どんな小さく見える働きも、キリストのためであるならば、それは大きな働きであることを知った。

彼女は救いを経験し、救いの喜びを享受した。彼女は変えられた。しかしそれにもかかわらず、彼女は、自分に何か霊的経験が欠如しているように感じていた。自分の選んだ道ではなく、神の御心をおこない、貧しい人々を愛し、この世のものに心を向けることのない生活をしよう、と努めた。ところが、ある日、あることから、思いがけなく、心に怒りが生じる経験をした。自制心を働かせ、怒りを制御することはできたが、怒りがそこに現実にあったことを彼女は認めざるを得なかった。この経験は、自分の心のうちにさえ、隠され

た怒りを生じさせないでいることはできないのだろうか、という疑問を起した。怒りを抑えることと、怒りをもたない心(怒りが起きない心)との違いについての疑問は、聖潔についての大切な注目すべき点である。

彼女はその後、聖別会で何度も、怒りのような隠れた敵から解放されたという証言を聞いた。彼女は自分も同じ経験をしたいと思ひ、たびたび恵の座で祈った。しかし、何も起こる気配がなかった。最後に、一人の人が彼女に次のようにアドバイスをした。「あなたは罪から解放されたという感情を経験したいとばかり思っていますか？ むしろ、心が聖められ、宮(自分の心)を聖く保つてくださるように、主を受け入れるのです」と。ここには、聖潔が感情ではなく、主を受け入れるということである、というブレンダルの聖潔についての理解に通じるものがある。

リリーは、感情のあるなしにかかわらず、自分の心を、「見よ、わたしは戸口に立って、たたいている。だれかわたしの声を聞いて戸を開ける者があれば、わたしは中に入ってその者と共に食事をし、彼もまた、わたしと共に食事をするであろう」(黙示3:20)と言われる主に全く委ねた。数日後、彼女は、自分が全く聖められ、キリストによって捕らえられ、キリストが内に住んでくださるといふ経験をした。

しかし、彼女の生涯は、何の苦勞もなかったわけでもなく、霊的に落ち込むことがなかったわけでもない。神は、そのような経験を通して、彼女自身のためだけではなく、多くの人々の祝福のために彼女を訓練したのである。

聖潔の経験をしたリリーは、ロンドンにおける救世軍のあらゆる働きに加わった。彼女の時間も力も、そのすべてを神はお用いになった。しかし、その忙しさは、彼女から、少しずつ喜びを取り去って行った。そうした中で、リリーは、いつもどんな時も喜びを経験することはできなくて当然なのだ、という思いに駆られていった。そんな時、一人の戦友が彼女に出会い、

質問をした。「あなたの魂は健康ですか？」「はい、大丈夫なはずです。仕事は続けられていますから」と彼女は答えた。彼は続けて尋ねた。「心は輝いていますか？」リリーの心の中に、疑問が生まれてきた。戦友がさらに続けた。「あなたは聖書を読んでいませんか？」「もちろんです。」「どのくらい読んでいますか？」質問はさらに核心に近づいていった。「毎日一時間、神との時間をつくってごらん下さい」と言う戦友の言葉に、リリーは、自分の魂が、飢えていることに気づいた。そして、気が進まなかったが、それを一カ月続けることにした。これはリリーにとっての大切な転換の時となった。この習慣は一カ月だけでなく、彼女の終生の習慣となった。それによる影響は大きく、彼女はこの時以来、毎日を神の臨在の中に生きることができるようになり、自分の願いを神に語り、戦友たちの話に耳を傾け、その時その時に必要な恵み(恩寵)を受け取ることができるようになった。

ロンドン滞在中にリリーは『A Cradle of Empire』という、士官学校の様子を伝える本を書いた。特に、全世界に伝道しようとの熱意をもった候補生の姿が強調されていた。リリーはこの本をブレンダルの贈ったが、それは彼に大きな影響を与えた。ブレンダルの本について次のように書いている。

「この小さな本が、最終的に、わたしを救世軍へと導いた。わたしは、ボストン大学で神学を学ぶ学生だった。そして、この救世軍の学校の、使徒的簡潔さ、そしてその献身のスピリットは、神学校の学者的スピリットとは全く違うものだった。わたしの心は打ち砕かれ、涙が溢れてきた。そして、彼らこそわたしの求める人たちだ！」と叫んだ。」

一八八五年四月、リリーは、救世軍士官として任官された。翌月、アメリカに帰り、ニューヨークやアメニアで救世軍の働きを始めたが、しばらくの後、本宮の要請によってボストンで活動することになった。

(続く)

# 集会 報告

## 感謝と賛美のコンサート

9月5日(日) 午後7時 救世軍公式YouTube ライブ配信

テーマ聖句「あなたの神、主はあなたと共におられたので、あなたは何一つ不足しなかった。」

(申命記2章7節)

全国各地で緊急事態宣言が発令中の時期にあたり、無観客のコンサートが会場の杉並小隊から配信されました。定刻、ジャパン・スタッフ・バンド(JSB)の演奏動画「God in You」で開会。司会の朝澤まりこ大尉が視聴者を歓迎し、救世軍の活動と特色を紹介しました。そして「テーマ聖句にあるとおり、どんな深刻な状況の中でも、主に賛美を献げることが力になる。共におられる主が働いてくださることに期待していこう」と呼びかけ、ゲストの「ルア・ワーシップ」の4人を歓迎しました。



オープニングは「山も海も越え」。アカペラで美しいハーモニーで歌いあげられました。エリカ・グレイスさんが「ルア・ワーシップ」は2019年12月にYouTubeで賛美の動画を公開し、2020年初めに最初のCDを出した。その後コロナ禍の時期となり、困難な中だが、賛美を通して神様に感謝を献げたい」と語り、バンドメンバーの紹介に続いて「主を仰ぎ見て」が賛美されました。



エリカさん



真理杏さん

峯真理杏さんは、「この一年間、主がわたしと共にいてくださり、足りないことはなかったと証しできる。視聴している皆さんも主の恵みを思い起こす時となるように」と語り、「驚くばかりの」「主に罪を赦され」の2曲が続けて歌われました。

ジョシュアさんは「昨年、個人的に長いトンネルの中にいた。ある時、僕が神の子どもとしてするべきなのは、先を見ることではないと気づかされた。すべてをご存じのイエス様がおられるから、心配なくていい。そう気づいた時に、恐れが消え平安が与えられた。『恐れるな』と聖書に何度も出てくるが、それは選択肢だと思う。恐れを覚える時に、イエス様がいるということを思い出していくなら、平安が与えられる」と証しし、「イエスがいるから」を賛美。続いて珠里愛さんが曲の紹介に合わせて証しをしました。



ジョシュアさん



珠里愛さん

「次の『より頼む』は、わたしが仕事でも信仰生活でも悩みの多い日々を過ごしていた中で生まれた曲。この曲をCDを出してしばらくして新型コロナウイルスが発生した。多くの人々がこれからどう生きていくかと悩み、多くの失望を経験している時だと思う。わたしたちが先が見えない状況にいる時、御言葉を自分の魂に命じるこ

とが大事だと思う。詩編103編でダビデも、わが魂よ、主をほめたたえよ、と言っている。賛美には、信じられるまで歌い続けるという面もあると思う。わたしが悩みの中で、イエス様がここにいて助けてくださると信じたい、という思いを歌詞にしたこの歌に、今とても支えられている。『主により頼め』と自分の魂に命じる時、御言葉の真実が支えてくださる。」

「より頼む」の賛美に続き、「あなたの声」が歌われました。この曲についてエリカさんが証言。「この曲はヨハネ10章から生まれた。わたしは、人の意見や評価、自分の思いなどを真実のように信じてしまうことがある。御言葉にあるように、まことの羊飼である神様の声を聞き分け、神様がわたしに語っておられる真実を聞きとれるようになりたい。そのためには神様の言葉、聖書をもっともっと読むことだと思う。この曲は、人の言葉に惑わされるのではなく、神様、あなたに従いますという、わたしの祈りとして作った。」

コンサートの最後に、真理杏さんは「聖書の中にたくさん神様の約束が記されている。今日、一つの約束、御言葉を握り、イエス様に応答していこう。人の言葉は変わり、SNSやメディアの情報も何を信じていいかわからなくなることがあるが、聖書の言葉は変わらない。神様の約束はあなたのためにある」と語り、最後の曲「主の約束」を力強く歌いました。司会者から、感謝祭募金の案内がなされ、最後にアンコールの一曲「満たしてくださる方」が演奏され、主の恵みと力にあふれるコンサートを閉じました。YouTube視聴者も多く与えられ、聖霊の力強い働きを感じるコンサートとなりました。(視聴回数14,407回、10/7現在)





## 社会鍋による支援

### 岡山小隊

#### ● NPO 法人への支援

8月16日(月)、「NPO法人ホームレス支援きずな」によって、生活困窮者の拠点として開かれている安楽亭を訪ねました。ここでは週2回の食事提供と、入浴や洗濯のサービスを提供しています。社会鍋資金より、米30キロ、麦茶48本、保冷剤付きマスク35枚に『ときのかえ』を添えてお届けしました。この日も食事提供のため、ボランティアの方々による調理がなされていました。



### 札幌小隊

#### ● さっぽろ若者応援プロジェクト

札幌YWCA、日本基督教団北海教区、札幌バプテスト教会、ホレンコの呼びかけで、コロナ禍にある学生や若い方々を支援しているこのプロジェクトは、6月26日(土)に第一弾がおこなわれ、7月27日(火)、9月28日(火)に続けておこなわれました。札幌小隊の社会鍋資金から食料品や日用品を提供しました。第二回目から配布奉仕にも参加しています。



7月27日、札幌バプテスト教会の先生方と。右上写真はチラシ(部分)

### 江東小隊

#### ● こども食堂マナ

2020年3月に緊急子ども給食を開催してから、この活動が地域にも浸透してきています。

昨年9月からは、月1回第3金曜日に、「こども食堂マナ」を開き、コロナ禍の影響下にある飲食店よりお弁当を購入し、安価で各ご家庭に提供する循環支援をおこなっています。

マナの活動は社会鍋に寄せられた献金によって支えられています。一般市民の皆様のご協力を、できるだけ有効に用いたいと考えています。

最近では、墨田区の「フードパントリープロジェクト」のご支援もいただけるようになり、地域の方々、様々な団体・企業からのご寄贈により、各ご家庭に提供することができています。

8月は、楽しいはずの夏休みが、コロナ禍で何かと我慢を強いられる子どもたちとご家庭を少しでも応援したいという思いで、毎週金曜日に「こども食堂マナ」(毎回70食提供)をおこないました。

牛丼弁当、「お子様弁当」、ハンバーガー、とその都度支援して下さる店舗によってメニューもいろいろです。毎回のように、企業からの寄贈などによって子どもたちへのおみやげも付き、子どもたちや子育て奮闘中のお母さん、お父さんの笑顔が見られます。

「助かります。ありがとうございます」の言葉が、奉仕者へのエールになっています。



写真・左上より時計回り

- ・開始前の様子
- ・お弁当に、案内『ときのかえ』キッズゴスペルも添えて
- ・毎回、楽しみに来てくださる親子も
- ・いろいろな方からの寄贈された物品もおみやげに
- ・奉仕者との良い交流の場にも



NEWS!!  
NEWS!!

## 各地のニュース!!

上野小隊  
70周年記念集会

9月12日(日)におこなわれました。本来は昨年9月が記念日でしたが、新型コロナウイルス感染症のため

集会は今年に延期されました。記念聖別会は久しぶりに集った戦友もあり、感謝の中に進められました。上野小隊のワーシップチーム、フロントラインは特別賛美「たたえつづけよう」を献げました。上野小隊は1950年に働きが始まりましたが、戦前の本郷、下谷、浅草、厩橋の4小隊の流れを汲んでおり、その時代も含めた120年にわたる歩みをスライドで上映しました。連隊長石川和男少佐は申命記7章より「神の宝の民」と題して説教し、神は、取るに足りない者を召し、救い、用いてくださった。我々の神は信頼に足る神であることを心に刻み、未来に向かって進もう、と語りました。

午後4時からゲストにCome&Worshipを迎え、「グッドニュースコンサート」を開催。前田サラさんのサクソ演奏、デュエットによる賛美など、賛美と感謝があふれるひと時でした。最後にダビデ前田師がヨハネによる福音書3章16節よりメッセージし、この良い知らせ、グッドニュースを受け入れてくだ

さい、と聴衆にアピールされました。

現在、上野小隊は専任の小隊士官がおらず大きな忍耐の時を過ごしています。しかし戦友たちが力を合わせ山谷給食伝道や地域カフェを続けています。主の御業がこの地に広がるよう、これからも励んでいきます。今回オンライン(YouTube)配信を担当してくださった本営伝道事業部スタッフに感謝いたします。(連隊報)



## 大森小隊

## ● 松田美恵子家庭団会計 召天記念聖別会

松田美恵子家庭団会計は、長年柏寿会会計としても奉仕され、2018年10月2日に91歳で召天されました。献体と新型コロナウイルス感染拡大の状況により、今年6月27日(日)、「召天記念聖別会」を吉田眞中将司式でおこないました。吉田中將は、コリントの信徒への手紙二 3章1～3節から、「霊によって書かれた生きた手紙」と題して、説教を取り次ぎました。

## ● 召天者合同記念聖別会

7月4日(日)、山中勝少佐、マチ子少佐の出陣でおこなわれました。96名の召天者名の朗読と、召された方々を偲び思い出が語られ、ヨハネによる福音書14章1～6節、ヘブライ人への手紙12章1節から、「用意された場所」と題して説教が取り次がられました。

# NEWS!! NEWS!!

## 各地のニュース!!

### 関東東北連隊

●熊谷小隊  
書記長官キャンペーン  
オンライン集会

7月25日(日) オンライン(Teams)によるキャンペーンがおこなわれました。集会は連隊長藤井健次大佐補の司会、山本克己少佐の奏楽で始められました。軍国女性部書記西村和江少佐による東京五輪を通しての証言があり、書記長官西村保大佐補は「深い御憐れみをもって背きの罪をぬぐってください」(詩編51編)と題して御言葉を取り次ぎました。

熊谷小隊は、埼玉県のコロナ感染者報告を受けて、縮小した聖日を過ごしてきましたが、この日は、1~2年ぶりに出席される方がおり、集会後には感激の再会と交流、また証言と説教を直に聞く喜びを語り合いました。また、この日の聖別会は、長野分隊、桐生小隊、若松小隊を繋いでの合同聖別会でした。各拠点でのオンライン設定の奉仕者の尽力で、回を重ねながらネット環境が整えられています。(連隊報)

### 訪問サンデー 11月7日

電話やメール、手紙を出して、友人、知人に  
連絡してみましょう

### 士官志願者部

●献身について考えるセミナー「ワンステップ~バイブルキャンプ~」

7月17日(土)~18日(日)、静岡県裾野市の聖心会裾野マリア修道院(黙想の家)にて開催しました。期間中、士官学校教官勝篔隆大尉が2度のバイブルスタディを導きました(エレミヤ書1章から「召命と権威」について、エレミヤ書20章から「献身者の歩み」について)。また、霊的生活成長部長中島美和大尉の導きで「神様と語らう」というテーマのもと、神様と自分との現在の関係について考え、グループでの分かち合いと祈りの時をもちました。士官志願者部長勝篔実香大尉は2日目の礼拝を導き、

マタイによる福音書4章18~22節を中心に「ペトロの献身」について御言葉を取り次ぎました。最後の祈りの時も祝福されました。

自然豊かな静かな場所で、たくさんの賛美を献げ、御言葉を通して神様と向き合い、従うことについて祈り求める時となりました。(参加者6人)

### 11月30日 社会鍋の日

112年目の社会鍋が  
始まります!



(詳細は社会福祉部より)

### 京都小隊

●会館オープンデー

「京都を彩る建物や庭園」に選定されたこともあり、7月20日(火)から、毎週火曜日10時~16時に小隊会館のオープンデーをもっています。毎回、何名かの方が訪ねてくださいます。小隊近くで勤務されている方や買い物の途中に立ち寄られた方が、小隊玄関の立て看板を見て会館に足を踏み入れてくださいました。「以前から気になっていたけど入れてよかった」、「落ち着ける空間」との感想をいただきました。この時期、ゆっくりお話することはできませんが、来隊者には『ときのこえ』や救世軍を紹介するパンフレットをお渡ししています。中井義治兵士がリニューアルして目立つようにした小隊前の掲示板では、「こどものれいはい」の案内をしています。近隣の子



もたちが参加できるよう祈っています。将来的には、コーヒーやお茶の提供もして、一息つける場所として定着することを目指しています。

### 士官学校

●夏期訓練の恵みの証言を動画で配信

『聖潔を映し出す者』の学年、吉田慎也候補生は、遠軽小隊での2カ月の夏期訓練を終え、8月27日に士官学校に帰校しました。9月19日(日)には「候補生夏期訓練の恵みと士官学校案内」の動画が、救世軍YouTubeチャンネルで公開されました。スライドショーで夏期訓練の恵みが伝わる写真が映し出され、続けて候補生は、訓練中に与えられた祈りの力への確信について、熱心に証しました。(視聴回数558回、10/7現在)

帰校後、候補生は、聖潔セミナー、学期末試験など士官学校での学びと訓練の日常に戻り、杉並小隊でのブリゲードも再開されています。引き続き候補生を覚えてお祈りをお願いいたします。



大叔母が牧師だったことを知って示された祈りの力を証した

## 札幌小隊

### ● 財務管理部長出陣聖別会

7月11日(日)の聖別会は、財務管理部長寺澤勇少佐の出陣でした。席上、寺澤少佐より、桑園保育所の盛田礼子施設長への辞令が授与されました。この聖別会には、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、職員方は出席せず、札幌三園統括責任者 高澤眞智子さんと、菊水上町保育園の栗田美由紀施設長、しせいかん保育園の安達津恵子施設長、桑園保育所の主任 宮崎美紀さんが出席されました。(写真は15ページ)

### ● 召天者合同記念会

8月1日(日)午後、召天者合同記念会として、みすまい霊園で墓前礼拝をおこないました。感染拡大予防の

ため、人数を分散する予定でしたが、例年より少人数となり、一緒に礼拝を献げることができました。猛暑が続く中、直前の通り雨で暑さが和らぎ、主に感謝しました。



## 災害対策室レポート

### ■ 2021年8月の大雨による被害と佐賀県内における救世軍の支援活動について

2021年8月11日から18日、九州北部から中国地方にかけて、また、全国的に記録的な大雨が降り、各地に大きな被害をもたらしました。災害対策室長吉田有大尉が被害状況について情報収集する中で、佐賀県武雄市では、約4,000の家屋が浸水の被害を受けており、救援が必要な状況であることがわかりました。

この場所では、昨年、一昨年と救世軍が協力し活動してきた九州キリスト災害支援センター(以下、九キ災)が中心となり、佐賀・長崎の牧師をメンバーとして「佐賀災害支援教会ネットワーク」が立ち上がり、九キ災によって「武雄ベース」が開設されました。8月20日から9月末まで、九キ災スタッフが中心となり、現地のボランティアと共に災害ゴミの搬出、被災家屋の清掃、修繕など、被災された方々のニーズに沿った働きがおこなわれました。この働きは、地元社会福祉協議会と支援団体を取りまとめている佐賀プラットフォームとの協働によって進められています。

救世軍災害対策室は、8月末より九キ災と連携し、作業に必要な機材(約60万円相当)の提供、2トントラックのレンタル費用及び、スタッフ(石巻クリスチャンセンターのスティーン中橋氏)の派遣費用など、全体として約200万円の支援を決定し、実施しました。

コロナ禍のため多くのボランティアを集められない被災地で、2トントラックは大きな役割を果たしており、非常に感謝されています。スティーン中橋氏は、昨年の熊本県人吉市での支援活動にも派遣(救世軍が

資金を提供)されており、作業内容、チームメンバーとの連携に、昨年の経験値が活かされ、良い働きがなされています。コロナ禍にあって、信頼できる地元の協力団体との協働は必要不可欠です。このような形で支援に変わらせていただいていることを感謝し報告いたします。

### ■ 2021年8月の大雨による被害と佐賀県内における救世軍の支援活動について(その2)

9月14日(火)～18日(土)、九キ災の武雄ベースに本営伝道事業部の眞鍋勝利職員、石坂清太郎職員の2人を派遣し、九キ災スタッフと共に、水害による浸水家屋の清掃等を中心に、地域に仕える働きの一端を担いました。今回の派遣では、今後の支援活動に生かすための九キ災スタッフとのネットワーク構築や動画による活動レポートをおこなうことができました。動画による活動報告は後日まとめられます。

救世軍では今後も、時と場合に合った支援を模索し、

祈りつつ対応していきます。引き続き、被災されたお一人おひとりの上に神様の助けと守りがあることをお祈りください。



床板をはがして洗浄する



床上70センチの浸水でカビた量の撤去作業



床上浸水したフローリングをはがす

# YP (青少年部) ・ ファミリーニュース

## ●Youth Online Camp ユースオンラインキャンプ2021

テーマ聖句「…イエスの御名にひざまずき、…」(フィリピの信徒への手紙 2章 10節)

軍国青少年部主催

2021年8月11日(水)～13日(金)

各セッションはZoomで、3日目のワーシップ集会は、YouTube 生配信でおこないました。

1日目一午後7時からセッション①が始まり、ゲーム・賛美をしてから、北海道連隊青少年部書記の樋口潔中尉が、ショートメッセージを語りました(参加者25人)。続くセッション②は、午後9時から「あなたにとって礼拝って…?」をテーマに、司会を青少年部長朝澤義人大尉がし、グループに分かれて分かち合いの時をもちました。日頃、「礼拝について」深く考える機会がないので、その良いきっかけとなり、各グループで、発見や、深い交わりをすることができました(参加者28人)。

2日目一午後7時からセッション③。ゲーム・賛美の後、西日本連隊青少年部書記本村大輔大尉がショートメッセージを語りました。今回は、東京都内の中学生がゲームを担当しました(参加者21人)。続くセッション④は、午後9時から「日々、礼拝するって…?」をテーマに、日曜日礼拝・日常生活の礼拝についてグループで分かち合いました。その後、西日本連隊女性部書記鈴木眞理子大尉が、献身前の職場でクリスチャンとして葛藤を覚えつつ歩む中で、主が働かれた霊的な経験を語りました(参加者30人)。

3日目一午後7時から青少年部公式 YouTube から賛美動画を配信しました。賛美ゲストの中山有太師、中山告氏(中山有太師の弟さん)が5曲(希望の歌、詩篇 100、

輝く御名、主を見上げて、求めて)の賛美を<sup>きこ</sup>び、この配信はキャンプ参加者以外にも公開されました。(視聴者数最大46人、視聴回数643回、9/24現在)

その後、最後のセッション⑤を、午後8時30分からおこない、ゲストの中山有太師が、「礼拝者として」のテーマで導きました。礼拝をするために、私たちが神様に献げるべき3つのポイント(習慣を献げる、生活を献げる、心を献げる)からメッセージがなされました。最後に、皆で賛美を献げた後、グループに分かれて祈り合う時をもちました(参加者40人)。

3日間を通して、「礼拝」について深く考え、分かち合いをすることができました。参加者から、「もっと神様を求めていきたい」、「キャンプ後、聖書通読を続けて、前より神様の声をもらっています」という声も届いています。この時期だからこそ、若い世代が、「礼拝」等の学びをすることの必要を強く感じる時となりました。

(青少年部報)



## 呉保育所

年長児クラスでは、1カ月に一度礼拝の時をもっていきます。その中で、夏の制作として、6月と7月に2回に分けて、うちわ作りをしました。

障子紙を折りたたみ、角に染料をつけます。子どもたちは、6色の中から、何色にしようか、どこに色をつけていこうかと考えながら、染めていきました。どんな模様になっているのか、ワクワクしながら障子紙を広げていきました。最後に、うちわの型に沿ってハサミで切り、うちわの骨組みに貼り付けました。模様の柄は一つとして同じものがない、オリジナルうちわの完成です。

完成したうちわを見て、子どもたちも「うわー、きれい!」と喜んでいました。目に見えない風を感じるのと同じように、目に見えない神様を心で感じるができるように、お祈りをしました。



子どもたちのオリジナルのきれいなうちわが並びました

↑障子紙を広げて、すてきな模様大喜び

うちわ型に切り、骨組みに貼ります

救世軍・日本 CGNTV 共催

## しもべあの大冒険 キッズクリスマスコンサート

12月に、キッズのための特別なコンサートが青少年部 YouTube で配信されます! ゲストは、テレビ番組「えいごであそぼ」でおなじみのキコ・ウィルソンさんです。



画像:CGNTV提供

お楽しみに!



詳しいことは救世軍  
青少年部Facebookを  
チェック!



## 杉並小隊

●日曜学校、中学生会

毎週の日曜学校に子どもたちが楽しく集い、聖書のお話を集中して聞いています。中学生会もおこなわれています。大人も苦勞を感じるコロナ禍で、子どもたちも大きな影響を受けていますが、近所から新しく出席する子どもたちも与えられています。



8月には魚釣りゲームで盛り上がりました



## ゴスペルハウス

本営玄関前のゴスペルハウスは、リニューアル工事を終え、今年5月17日(月)に開館の祈りをし、活動が始まりました。感染予防対策を十分にとりつつ、毎週月曜日～金曜日、午前10時から午後4時まで開いています。神保町のオフィス街で、毎日10人ほどの方が立ち寄っていただけます。8月の猛暑の時期には、冷たい水の無料配布をおこないました。また、「手作りしおりプロジェクト」で各地の小隊から届いた御言葉入りしおりが来館者に手渡されています。10月末には「手仕事マルシェ」



が計画されています。これからも良き働きが進められるよう、担当の畠山真紀子さんのためお祈りください。



ツイッター発信中!  
@GOSPELHOUSE\_JP  
ゴスペルハウス～GOSPEL HOUSE～世界最大の古書の町「神保町」すずらん通りの交差点にあります

## 社会福祉部

●全国社会福祉施設長及び士官会議

9月7日(火)、8日(水)、「一つの希望に向かって」(エフェソ4・1～6)のテーマで開催。杉並小隊総合センター別館を会場及び配信元として、東京、札幌、佐野、呉の各小隊、施設をつなぎ、オンライン(Zoom)でおこないました。

開会集会を司令官スティーブン・モーリス大佐が指揮し、ヨハネによる福音書14章4節よりメッセージを語りました。吉田真中將の講演「理念の定着を考える」、施設紹介と分科会、軍国女性部会長ウェンディ・モーリス大佐によるバイブルリーディング(ヨハネ6・1～13)、上智大学大学院実践宗教学研究科 死生学専攻教授/上智大学グリーンケア研究所 所員の伊藤高章氏による講演「ケア者のコミュニティを造る」がありました。

セッション「法人本部と各施設のコミュニケーションの強化について」があり、閉会集会を書記長官西村保大佐補が指揮し、使徒言行録6章1～7節よりメッセージを語りました。今回は①法人本部と各施設の関係強化、②法人としての求人のあり方、③各部会での将来計画検討プロジェクトチームの編成について確認がなされました。(参加者40人)

## 全国士官会

9月10日(金)午前11時から、全国の士官と、アトランタの司令官スティーブン・モーリス大佐、軍国女性部会長ウェンディ・モーリス大佐をインターネット(Zoom)配信でつなぎ、おこないました。司令官が就任し初めての全国士官会でした。司令官は使徒言行録1章1～11節より、キリストの再臨を待ち望みつつ聖霊に依り頼むことをメッセージしました。開催のために伝道事業部配信チームが奉仕しました。(出席者約120人)



## 女性部ニュース

軍国女性部書記  
少佐 西村 和江

### 救世軍 女性の働き

#### ● 2022年に向けて

2022年は日本における女性の働き100年をお祝いする記念の年です。

1895(明治28)年に救世軍が日本での働きを始めた後、1905年に初めての女性集会在山室機恵子によって指揮されました。実際には、それより以前に女性による奉仕活動が始められており、1903(明治35)年に、救世軍愛隣隊が女子士官と兵士たちによって編成され、毎週3時間以上労働者の家庭を訪問し、相談相手になるだけでなく、実際的な助けを提供していたのです。

1922(大正11)年に、東京の深川小隊の亀戸分隊において正式に家庭団が発団され、現在も各小隊において、それぞれの地域の必要に応え、団員たちの求めに応え、



1922年 家庭団の働きを始めた人たち

家庭団の働きが続けられています。ですから、2022年は日本における家庭団発団100年を記念して、女性の働き100年を祝うこととなりました。

#### ● 「女性サンデー」への名称変更

ジェンダー(社会的文化的性差)の公平性やセクシュアリティ(性自認、性的志向を含む性のあり方)の問題に注目が集まる中、「女性部」という存在について疑問を呈する声がないわけではありません。しかし、世界中で現代においても「女性」というだけで、多くの差別や貧困に苦しむ社会が存在することは事実であり、私たちが意識するしないにかかわらず、日本社会においても、「女性」の立場や生き方に多くの課題があることは明白です。

救世軍では毎年10月の第3日曜日を「女性部サンデー」として、女性の働きを覚えて祈り、小隊や施設に連なる女性たちを励ます日として守ってきました。私たちは、今後さらにすべての女性たちに開かれた働きへと門戸を開くとともに、困難を覚える女性たちのために、祈りを深くしていくことを目指して、この度、「女性サンデー」と名称を変更しました。

コロナ禍で小隊の活動にも多くの制限がある中、家庭団や女性の集まりがこれまでのように再開できない状況にあります。2022年には新しい方法も試みながら皆さんで記念の時を祝いたいと願っています。女性ならではの方法で繋がり、励まし、祈り合う交わりがさらに広がり、神様の祝福をいただくことができますようにと祈っています。

#### ● 一円献金新名称募集!

「一円献金」が変わります。日本の救世軍では、1968年から女性たちが中心となって、一円や十円などの少額硬貨を一年かけてコツコツと貯め、海外支援のために献げてきました。今年10月に献げられた献金は、インドネシアの女性の能力向上のために用いられます。皆様のご協力に感謝いたします。

しかし、近年、大量の硬貨を入金する際に手数料がかかるようになりました。このため、2022年を節目として、「一円献金」の名称を改め、献金の方法を工夫することを呼びかけています。2021年11月末までに新しい名称を募集しています。ぜひ、アイデアをお寄せください。



#### ● NEW HOPE 麻布カフェ

麻布十番にあるNEW HOPE 麻布を会場に月2回のカフェを開催しています。コロナ禍で入場する方は少ないですが、入口外にテントを張り、救世軍オリジナルフェアトレードブランドである「Others(アザーズ)」の商品や、婦人保護施設からの手芸品委託販売をおこなうと、目を留めて購入してくださる方がいます。新型コロナウイルス感染状況を鑑みながら、今後さらに女性向けのイベントを開催するなど、地域とのつながりや新しい伝道方法を模索していきます。



#### 『はあもに』(Harmony) 第6号編集集中!

2022年1月発行

どうぞお楽しみに!

現代に生きるすべての女性に励ましの言葉を贈る雑誌。年3回発行、A4判20ページ、

1冊200円(税込)

今の特集は、「いつまでも豊かに」

バイブルメッセージ・「すてきなひとたち」(インタビュー)・祈りの部屋・暮らしのヒントなど

お求めは、各小隊、または本営女性部へ \*バックナンバーもご注文いただけます(第2号は品切れ)。



〈連載・第12回〉

**神の呼びかけ** ～神の民となるために～

## (5) キリストの臨在を祝うことへの呼びかけ

(承前)使徒パウロは、この関係について度々語っています。「あなたがたは、主キリスト・イエスを受け入れたのですから、キリストに結ばれて歩みなさい。キリストに根を下ろして造り上げられ、教えられたとおりの信仰をしっかりと守って、あふれるばかりに感謝なさい。」(コロサイ2・6、7) 同じ手紙の後半では、「また、キリストの平和があなたがたの心を支配するようにしなさい。この平和にあずからせるために、あなたがたは招かれて一つの体とされたのです。いつも感謝していなさい。キリストの言葉があなたがたの内に豊かに宿るようにしなさい。」(3・15、16) ガラテヤの信徒への手紙の中で、パウロは最も親密な関係について語っています。「生きているのは、もはやわたしではありません。キリストがわたしの内に生きておられるのです。わたしが今、肉において生きているのは、わたしを愛し、わたしのために身を献げられた神の子に対する信仰によるものです。」(2・20)

過去においても現在も、ある特定の儀式または礼拝形式の中で、あるいは特定の要素がそこに盛り込まれる時に、キリストを「受ける」のだと示唆するクリスチャンたちがいます。しかし、この「受ける」という言葉は誤解を招きます。キリストがすでに宿っているのであれば、キリストを「受ける」ための儀式は必要ありません。わたしたちの生活の中に神がおられることをより深く理解したり、わたしたちの内に神が働いておられることをより認識するための助けとなる礼拝の形式はありますが、内在するキリストの存在はすでに確立されており、このことが何よりも重要なのです。わたしたちの助けとなるためにどのような形式の礼拝が用いられるにせよ、形式自体が必要不可欠のものとは見なすべきではありません。

万国委員会は問いました。ルカ22章19節に記録されている主の言葉、イエスが晩餐の際に「わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われたことに対して、救世軍は「不従順」なのだろうか。このことについて考慮する際、まず最初に問うべき質問は当然、「『行う』とは何を指すのか」ということです。

イエスの「このように行いなさい」という発言が記録された時、イエスは友人たちと共にユダヤの慣習を共有



していたことに注目すべきです。教会ではなく、家にいました。食卓でのことであって、聖餐台ではありませんでした。イエスは、聖餐式は叙任された聖職者だけが司式するものとは言われませんでした。「『行う』とは何を指すのか」という問いを考える時、ある特定の教会で採用された形式がその答えであると断定すべきではありません。さまざまな教会が異なる対応をしています。どのアプローチが正しいのでしょうか。何世紀にもわたって教会が分派してきたのは、多くの場合、儀式そのものよりも、儀式の形式に重点が置かれすぎたためです。

救世軍は主の言葉に背いているわけではないと万国委員会は満場一致で判断しました。

しかし、主の死を思い起こすことが、常に救世軍の礼拝の中心であり、奉仕の動機となっているにもかかわらず、このことが救世軍の集会や家族の集まりの中で十分に表されているだろうか。救世軍に与えられている自由をこのために常に用いてきたとは言えないのではないかという強い思いもありました。

キリストの存在を認識し、その贖罪を思い起こす機会が与えられるよう、新しいきっかけが必要です。そしてその機会が多く設けられることを通して、霊的に深く、豊かな経験へと結びつけられます。このことを実現する方法のひとつとして、交わりの食事の勧めがあります。

交わりの食事は、定型文で構成されるものではなく、創造的な礼拝と参加の機会を提供する場です。それぞれの文化に合わせることもできるでしょう。家庭での食事を神聖な時としてもつことは軽視されつつあるように感じられますが、家族にとって大きな霊的価値をもつ可能性があります。このような食事の機会は、ある文化の中では他の文化よりも容易に実践され得ることが認識されました。(委員会のメンバーは、100以上の国が報告書の対象となることを念頭に置いていました。)

もう一つの重要な点は、同じ言葉でも文化や国によって意味が異なるということです。例えば、ブラジルで用いられる「主の晩餐」という言葉は、イギリスやフランスでは意味が違います。同じように、「聖餐式」、「アガペー」、「愛餐式」といった言葉も場所によって意味が変わります。

また万国委員会では、救世軍人が他のキリスト教の集まりに参加し、その中で聖餐式がおこなわれる場合、主催教会がそれを良しとするならば、自由に聖餐式にあずかることを強調することが重要であると考えました。このような交わりを共有することは、キリスト教会全体の営みに良い役割を果たします。万国委員会が発見したこととして、長年にわたり、そのような参加はしてはならないと教えてきた軍国があったということです。また対照的に、水による洗礼や聖餐式にあずかることが「絶対不可欠」とされる南米の一部の地域もあり、救世軍全体を見た時に、それぞれの地域におけるニーズの違いを万国委員会のメンバーは深く感じました。(続く)

## 救世軍見解表明

### 社会道德に対する救世軍の立場 第6回「現代奴隷制 及び人身取引」(2)

#### 見解表明の背景と状況

(承前) 国連の機関である国際労働機関は、強制労働を「処罰の脅威によって強制され、また、自らが任意に申し出たものでないすべての労働のこと」と定義しています<sup>2</sup>。

「現代奴隷制」は、多くの不明確な慣行を網羅する包括的な言葉で、一般的に、性、労働、臓器の取引、強制労働、奴隷的労働、家系的に受け継いでいる労働、家庭内での奴隷的労働、児童労働、早期（児童）及び強制結婚を含みます<sup>3</sup>。これらもすべてを網羅してはおらず、他の形態の現代奴隷制及び人身取引として、養子縁組のために乳児や子どもを売りに出すこと、宗教的儀式の役割のために人々を幽閉すること、そして人身御供の形を伴う宗教的儀式のために連れて行くことを含みます。

現代奴隷制及び人身取引の多くが隠れたところでおこなわれているため、信頼できるデータを確立することは困難です。しかし、少なくとも世界中では何百万もの人々がこのような搾取の中にあると推計されます<sup>4</sup>。現代奴隷制及び人身取引の犠牲者は、しばしば社会で最も弱い立場に置かれています。そして、あらゆる年齢、性別、民族、信条が含まれています。最も脆弱なグループには、難民や移民、マイノリティグループ、女性、子ども、極度の貧困を経験している人々が含まれます。

(注 2：1930年の強制労働条約（第29号）2条口語訳。 [https://www.ilo.org/tokyo/standards/list-of-conventions/WCMS\\_238207/lang-ja/index.htm](https://www.ilo.org/tokyo/standards/list-of-conventions/WCMS_238207/lang-ja/index.htm)、3：「現代の奴隷は4,000万人、児童労働は1億5,200万人」ILO駐日事務所 [https://www.ilo.org/tokyo/WCMS\\_577524/lang-ja/index.htm](https://www.ilo.org/tokyo/WCMS_577524/lang-ja/index.htm)、4：同3)

人身取引業者が使う手法や搾取が明らかになる形はさまざまですが、すべてに共通しているのは、他の人々によるある一部の人々への搾取です。

現代奴隷制と人身取引に対処する場合には、その形態に固有の特徴があることを理解する必要があります。

- 性的搾取のための人身取引は、世界中で見られます。売春のために取引された人々の大多数は女性と女兒です。しかし、男児、男性、トランスジェンダーの人々を忘れてはなりません。彼らはしばしばそれらを隠し続け、受けた恥や屈辱について話すことを望まないのですが、彼らもまた、援助が必要です。また、搾取は売春に限定されず、ポルノや買春ツアーを含みます。インターネット及びサイバー技術の成長は、搾取に新しい機会を提供しました。これらに対抗するには、司法及び法的措置に関する国際協力が必要です。
- 現代奴隷制には、労働における搾取が含まれます。男性及び女性、そして児童が、容認できないような、時

には危険な状況下で働くことを余儀なくされています。そしてしばしば、不十分な賃金で働き、その仕事を辞めることができないでいます。家事支援労働は、人々が陥れられやすい労働搾取であり、主に家政婦がそれにあたります。彼らは雇用主を離れられず、しばしば肉体的及び性的に虐待され、経済的に搾取されています。ある地域では、法的な保護制度がなく、債務で束縛することや、家系的に受け継いでいる労働が、依然として文化的背景のもと存在しています。どちらも本質的に搾取的であり、債務者は公正な扱いを求めることができません。労働市場における適正な労働環境の支援と虐待及び搾取の防止は、現代奴隷制と人身取引の廃止における重要な要素です。

- 児童労働、児童の性的搾取、児童の人身取引、児童婚はすべて、現代奴隷制という用語に含まれる児童虐待の形態です。それらはすべて、子どもの健康、教育、幸福に悪影響を及ぼします。あらゆる年齢での強制結婚には、そこから離れられない状況での配偶者としての労働と性的搾取の両方が含まれています。
- 移植、犠牲及び宗教的儀式のためなど、目的のいかんにかかわらず、身体の一部を切除して取引することは、命を侵害します。臓器売買に同意した場合でも、手続きの意味が説明されず、インフォームドコンセントがありません。悪意のある人々は、生きていくために不可欠な臓器の切除（たとえば両腎臓を取り、ドナーを死なせる）や、臓器を手に入れるための殺人を犯したりすることがわかっています。
- 搾取の加害者は、被害者と同様の背景をもっている可能性があり、搾取することを止めると同時に収入を失い、彼らの家族に深刻な困難をもたらす可能性があります。それらに代わる収入源が備えられない限り、搾取のサイクルは続くでしょう。

#### 救世軍の立場の土台となるもの

人間は神にかたどって造られました（創世1:26）。すべての人は神にとって価値があり、神の創造の業において特別な立場にあります（詩編8:6）。聖書は恐ろしい現実についても記していますが、それは、それぞれの書が記された当時だけでなく、現在にも通じるものです。

詩編10編1、2節は、人を策略に陥れる邪悪さを記しています。「主よ、なぜ遠く離れて立ち 苦難の時に隠れておられるのか。貧しい人が神に逆らう傲慢な者に責め立てられて その策略に陥ろうとしているのに。」

イザヤ書42章22節にはこう書かれています。「この民は略奪され、奪われ 皆、穴の中に捕らえられ、牢につながれている。略奪に遭っても、助け出す者はなく 奪われても、返せと言う者はない。」

ヨエル書4章3節

「彼らはわたしの民の運命をくじで定め 遊女を買うために少年を売り渡し 酒を買うために少女を売った。」（続く）





### 熊田ハナ少佐 天に召さる

熊田ハナ少佐は、7月29日(木)、入所先の施設で、召天されました。86歳でした。

1955(昭和30)年、若松小隊より『霊剣帯用者』の学年に入校。翌年6月に任官(少尉)、岐阜小隊付に任じられました。

1961(昭和36)年6月、熊田尚武大尉と結婚。2002(平成14)年3月の引退まで、45年間、兼任でいくつかの施設の任命もありましたが、常に「戦場」の任命を受けてこられました。

引退後は、清水(現・静清)小隊に籍を置き、一兵士として歩まれました。

告別式は、7月31日、東京東海道連隊長・石川和男少佐の司式で、家族のみでおこなわれました。(静清小隊報)



### 篠宮甲子郎兵士 天に召さる

静清小隊の篠宮甲子郎兵士が、8月14日、入院中の病院において、誤嚥性肺炎のため、召天されました。96歳でした。

5月に体調を崩して入院され、召天前は、絶食・絶飲が続き、ご家族のみがお見舞いを許可されていました。

20代の頃、妹さんを通して、旧静岡小隊に導かれ、小隊の一番近くに住む戦友として、下士官(曹長)として、ご夫人・芳子さんと共に小隊を支えてくださいました。

8月18日の告別式は、東京東海道連隊長・石川和男少佐の司式で、近親者のみでおこなわれました。

(静清小隊報)

## 社会福祉サンデー 11月21日

救世軍の社会福祉の働きのために祈りましょう

## 社会福祉部より

社会福祉部長 少佐 石川一由紀

社会福祉法人 救世軍社会事業団の運営する施設状況について皆さんにお知らせいたします。

当法人では、全国で17施設一児童養護施設、婦人保護施設、保育所、特別養護老人ホーム、救護施設、アルコール依存症者支援施設などを運営しております。(その他、学童保育、子ども家庭センター、訪問介護ステーションなど、上記の17の施設内に設置されている事業所もあります。)社会福祉法人の施設の2021年7月末の状況をお伝えします。

利用者定員1,301人、月初在籍者1,036人(うち24時間入所利用者は542人)、月間延べ利用者30,676人となっています。

職員は、7月月初の人員は、常勤(期間の定めのない職員)437人、有期契約職員216人、合計653人が働いています。

社会福祉法人では、各施設で利用者の苦情等を拾い上げるシステムを有しており、7月は8施設で苦情があったことが報告されています。各施設に苦情対応第三者委員会が設置され、苦情解決について第三者としての視点で検証がおこなわれております。施設内での転倒や、入所者同士のトラブルなどの事故も発生しており、7月では4施設で行政に報告する事故が起きております。

救世軍人の皆さんには次の点についてお祈りいただけますようお願いいたします。

- 運営責任者として重責を負っている施設長の健康と霊性が支えられるように。
- 社会福祉法人の定款には、当法人は「救世軍の主義精神及び軍律に基づき」運営することが明記され、各施設ともイエス・キリストの土台の上に立った事業をおこなっています。この観点で各事業所の事業が維持、発展し、地域社会に対する責任を果たすこと

### 救世軍公報

召天  
熊田ハナ少佐(若松小隊出身は、二〇二二年七月二十九日、召天。)

### 任命

広島小隊 小隊士官の任を解く

間島年夫特務曹長

広島小隊 小隊士官の任を解く

間島フタミ特務曹長

広島小隊は西日本連隊管轄

となる

二〇二二年八月三十一日付

新施設長

ブリス記念老人保健施設

グレイス施設長

出口昌子

二〇二二年十月一日付

司令官

ステイブ・モーリス

ができるように。

- 措置費、補助金、介護保険など収入の在り方は施設によって異なりますが、ミッションステートメントに従った、より良いサービスの提供のためには資金が必要です。建物の維持管理、建て替えにも多額の資金を要します。各施設と法人本部(本営)の財政のために。
- 法人本部(本営)機能強化のために人材が与えられるように。
- 障害者を積極的に雇用しておりますが、11月末までに法人全体で、0.5人以上(週20時間以上)働く障害者の雇用が必須になっています。このことが実現するように。
- 現在、救世軍内の施設でクラスターは発生しておりませんが、新型コロナウイルス感染症対策が徹底され、利用者職員が感染から守られるように。
- 人材の採用が困難な施設があります。介護(特にヘルパー)、保育、児童養護などでは慢性的な人材不足が続いております。資格、免許、専門性が必要です。良い人材が与えられますように。

## 桑園保育所 ● 新施設長への辞令授与

(関連記事9ページ)



左から、加藤少佐、栗田さん、寺澤少佐、盛田さん、安達さん、高澤さん(マスクは撮影時のみ外しています)

創立者 ウィリアム・ブリス  
大将 ブライアン・ペドル(万国本営 英国ロンドン)

日本司令官 ステイブ・モーリス(救世軍本営 東京都千代田区)  
https://www.salvationarmy.or.jp

クリスマスの喜びをあなたに！ 銀色に輝くプラスが奏でる  
クリスマスのカールを、ぜひお楽しみください。



救世軍 YouTube  
生配信



## 12月5日(日) クリスマス・セレブレーション・コンサート 2021

午後6時 出演：ジャパン・スタッフ・バンド (JSB)、浅野あゆみ 賛助出演：中山有太+中山告



others



①



②



③

救世軍には、フェアトレード(先進国と開発途上国の経済的格差を解消する公正な貿易)の独自ブランド「Others」(アザーズ)があります。アザーズの目的は、製品を作る人の経済的自立を支援することです。バングラデシュやケニアなどで、地元の救世軍の社会福祉活動を通じて働く人が募集されます。その使命は、分け隔てなくすべての人をケアし尊重すること。働く人が公正な報酬と支援を受けて、健康で安全に自立し、生活の質を向上させること。収益の還元によってより多くの雇用機会を創出すること、です。

今年のクリスマスのプレゼントに、ぜひアザーズの製品をご家族や友人・知人に贈ってみてはいかがでしょうか？ ご注文は、電

## 2021 クリスマス・カレンダー

11月28日(日) アドベントに入る

12月5日(日) 聖書サンデー

クリスマス・セレブレーション・  
コンサート 2021 (オンライン・上記参照)

19日(日) クリスマス・サンデー

24日(金) クリスマス・イブ

25日(土) クリスマス

子メールで救世軍出版供給部にお送りください。

メールアドレス [jpn.trade@jpn.salvationarmy.org](mailto:jpn.trade@jpn.salvationarmy.org)

写真①レッドシールドエプロン(バングラデシュ製) ¥825 (税込)

②リネンポーチ(モルドヴァ製) ¥1,650 (税込)

③ペーパープレズレット(ケニア製) ¥1,210 (税込)

## クリスマスに福音を証しする準備をしよう！

いま世界ではクリスチャンもそうでない人も広くクリスマスを祝うようになりました。一年の感謝を込めてお互いが贈り物をし合うクリスマスは、社会の中で困難を覚える人たちを支援するチャリティーの活動に多くの人の心が向けられる季節でもあります。

コロナ禍の第5波は収まりましたが、空気が乾燥する冬には次の波が来ると専門家によって予想されています。このため、大勢での集会は今年のクリスマスも難しいかもしれません。そこで、ぜひ次のような方法を検討してみてください。

1. クリスマスカードに聖句を添えて家族や友人、知人に送りましょう。
2. 『ときのこえクリスマス特集号』をケースやカゴに入れて、「ご自由にお持ちください」というメッセージと共に家の前につるしたり置いたりしましょう。
3. 通りに面した家の窓や小隊の掲示板に聖句を添えてクリスマスの飾りつけをしましょう。
4. SNS (Facebook、Twitter、Instagram など) を利用している人は、クリスマスの画像と共に聖句を投稿しましょう。
5. 電子メールを使っている人は、メールのフッター(本文

の下に自分の名前・住所・電話・所属などを表示する部分)にクリスマス関連の聖句を入れましょう。

6. 『ときのこえクリスマス特集号』をいつもより多く購入して、家の近所にポスティングしましょう。

人の心が開かれるこの季節を、ぜひ「世界最大のプレゼント」であるイエス・キリストを紹介する機会として用いていきたいと思ひます。



発行日及び定価  
 ▼発行日  
 福音版・毎月一日発行  
 広報版・奇数月十五日発行除く七月  
 ▼定価(税込)  
 福音版・一部 四〇〇円  
 広報版・一部 一〇〇円  
 クリスマス特集号(十二月一日号)  
 ・一部 一〇〇円  
 振替・〇〇一八〇一五十四四〇〇

発行兼 救世軍  
 印刷人 代表者ステイブ・モーリス  
 編集人 山谷 真  
 〒101-0051 東京都千代田区  
 神田神保町二ノ十七  
 電話 東京(03)三三三七-〇八八二  
 発行所 救世軍本営  
 印刷所 株式会社ビーアンドエス

(取扱支部)